観光振興とマーケティング
Tourism Promotion and Marketing

継続

対象国の条件：

研修コース番号：(A)J1804103/(B)J1804104　　**案件番号：**(A)1884665/(B)1884888

主分野課題：民間セクター開発/観光

副分野課題：都市開発・地域開発/地域開発

使用言語：(A)英語/(B)英語

案件概要

開発途上国では外貨獲得、雇用創出、地域開発の観点から国際観光の振興に取り組む国が増加しており、観光資源の持続可能な開発、外国人の受け入れ体制の整備等とともに、市場対象国・地域の実情を正しく理解し、適切なマーケティングと効果的・効率的なプロモーションを企画・実施出来る人材の養成が不可欠であることから、観光マーケティングとプロモーションの能力開発を重点に置いた研修を実施する。

目標／成果

【案件目標】
観光振興にかかる自国の課題を整理し、自国のマーケティングプランが検討される。

【成果】
1. 観光マーケティングプラン策定手法を理解する。

2. 自国の観光マーケティング及びプロモーションに関する課題を整理分析する。

3. 日本市場の現況を把握する。

4. 上記1～3によって得られた知識・ノウハウによって、観光振興マーケティングプランが検討される。

対象組織／人材

【対象組織】
観光振興、観光マーケティングに関連する政府・公的機関

【対象人材】
観光振興、観光マーケティングを担当する行政官または公的機関職員で、それに関連する職務経験3年以上の者

内　容

【事前活動】　カントリーレポートの作成

【本邦研修】　以下の内容の講義、実習、視察、討論を行う。

(1) 日本の観光行政（政策、組織、法整備状況、統計）

(2) 日本の観光関係機関（自治体、JNTO、JATA等）

(3) 日本の国内観光について

(4) 観光マーケティング（外国政府観光局、航空会社、ガイドブック出版社、旅行会社など）

(5) 観光マーケティングプランの作成・発表、討論

本邦研修期間	(A)2018/6/3～2018/6/30 (B)2018/7/11～2018/8/10
担当課題部	産業開発・公共政策部
所管国内機関	(A)JICA東京（産業公共） (B)JICA東京（産業公共）
関係省庁	国土交通省
実施年度	2016～2018

主要協力機関	(A)一般社団法人　海外運輸協力協会/(B)一般社団法人　海外運輸協力協会
特記事項及びホームページ	